

令和5年度 第2回 妙高山・火打山地域 入域料部会

次第

日 時：令和6年1月29日（月）
午後3時00分から
会 場：妙高市役所4階402会議室

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 報告事項

令和5年度入域料収受結果について（速報）[資料1]

4 議 事

（1）令和5年度入域料事業の報告について[資料2]

（2）令和6年度入域料事業の方針について[資料3]

5 閉 会

令和5年度 入域料部会委員名簿

R6.1.24現在

	委員枠	所属	氏名	役職	備考
1	学識経験者	東京農工大学 名誉教授	土屋 俊幸	部会長	会場
2	学識経験者	新潟ライチョウ研究会 代表	長野 康之		WEB
3	自然環境保全 団体	欠員			
4	観光事業者	妙高ツーリズムマネジメント 事務局長	関原 一義		WEB
5	山岳ガイド	インフィールド 代表	中野 豊和		会場
6	林野庁	関東森林管理局 上越森林管理署 署長	田中 直哉		会場
7	新潟県	環境局 環境対策課 自然共生室 室長	川口 晴男		WEB
8	環境省	信越自然環境事務所 国立公園課 課長	岸 秀蔵		会場
9	環境省	妙高高原自然保護官事務所 自然保護官	関 貴史		会場
10	妙高市	観光商工課 課長	丸山 豊		会場
11	妙高市	環境生活課 課長	岡田 雅美		会場

令和5年度入域料收受結果について（速報）

1. 收受の概要

○期間：令和5年7月1日から令和5年10月31日まで（123日間）

○手法：笹ヶ峰登山口：・土日祝日等AM5：00～AM10：00

・収受員1名37日間（R4：43日間）

・収受員設置時は現金及びPayPayでの收受

・平日及び土日祝日等の上記の時間以外入域料箱

燕温泉登山口：・天候等により任意の6日間収受員設置

・うち4日間は笹ヶ峰と同日の設置で1名の収受員が2カ所を往復した。
（収受員、笹ヶ峰+燕温泉 合計39日間）

・収受員設置時は現金及びPayPayでの收受

※燕温泉登山口は屋根がないことから雨や強風などの天候不順時の収受員は、笹ヶ峰に移動し收受活動を実施した。

・収受員を設置していない日は入域料箱

・センサーライトで入域料箱を照らし深夜早朝の視覚誘導を図った

新赤倉登山口：・常時入域料箱（スカイケーブルの営業に合わせて7/15-10/31）

・QRコードによる事前決済の誘導（Syncable）

ビジターセンター：・常時入域料箱（7/1-10/31 9：00-17：00）

事前決済：・掲示物のQRコードからの誘導

2. 入域料協力金額

（単位：円）

		7月	8月	9月	10月	合計
笹ヶ峰 登山口	R4	912,321	697,359	1,014,257	996,058	3,619,995
	R5	1,035,296	1,286,036	789,145	717,013	3,827,490
燕温泉 登山口	R4	65,223	94,620	87,206	109,031	356,080
	R5	234,134	108,842	135,171	112,930	591,077
新赤倉 登山口	R4	—	39,320	26,808	51,831	117,959
	R5	36,100	89,410	39,890	89,259	254,659
VC	R5	34,805	53,114	33,036	61,244	182,199
合計	R4	983,892	834,915	1,137,648	1,168,355	4,124,810
	R5	1,340,335	1,537,402	997,242	980,446	4,855,425

※合計額の收受方法の内訳

現金：4,585,868円

PayPay：247,989円

WEB事前決済（Syncable）：21,586円

3. 入域料協力率（笹ヶ峰登山口）

(1) 笹ヶ峰登山口において収受員を配置した時間帯の協力率

年度	寄付者／登山者	寄付者数	登山者数
令和2年度	80.3%	4,122 人	5,133 人
令和3年度	82.9%	4,687 人	5,656 人
令和4年度	83.0%	4,044 人	4,874 人
令和5年度	76.7%	3,199 人	4,173 人

(2) 笹ヶ峰登山口の寄付額を一人 500 円として想定、寄付総額を 500 円で割り返した数を寄付者数と仮定し、登山者数で割り返した協力率

年度	寄付者／登山者	寄付額	寄付者数	登山者数
令和2年度	58.7%	3,370,187 円	6,740 人	11,490 人
令和3年度	65.6%	3,620,567 円	7,241 人	11,036 人
令和4年度	65.3%	3,619,995 円	7,240 人	11,093 人
令和5年度	60.7%	3,827,490 円	7,655 人	12,610 人

令和5年度の入域料事業報告

1 入域料収受活動 別紙「令和5年度入域料収受結果について」のとおり

2 入域料充当事業 予算 4,310,000 円 決算見込 2,923,950 円

(1)ライチョウ保護対策事業 予算 2,500,000 円 決算見込 1,504,125 円

①妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務

予算 500,000 円 決算見込 0 円

※ 環境会議一般会計予算 1,674,000 円と合計して 2,174,000 円で事業執行を計画していたが、環境会議一般会計予算負担分(決算見込 1,397,257 円)のみで執行ができたため入域料会計から支出しなかった。

②令和5年度頸城山塊ライチョウ個体数調査法検討事業

予算 1,000,000 円 決算見込 990,000 円

A)個体数推定法のレビュー(高精度、高確率なライチョウ個体数の測定方法の検討)
B)個体数の調査

③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査

予算 1,000,000 円 決算見込 500,000 円

当初1検体 8 万円で 12 検体の調査を見込んでいたが、環境省紹介の山形大学協力のもと、所有する 32 検体を 50 万円で発注することができた。

④その他事業実施のためのボランティア保険料及び振込手数料等 決算見込 14,125 円

(2)登山道整備事業 予算 1,810,000 円 決算見込 1,419,825 円

①妙高山火打山地域における登山道整備事業

予算 1,210,000 円 決算見込 888,525 円

妙高山登山道 光善寺池～鎖場他の近自然工法による登山道整備

※別紙報告書添付

②火打山登山道足洗い場設置

予算 200,000 円 決算見込 131,892 円

8 月9日設置。10 月 31 日撤去。

令和6年度以降も設置予定

看板設置による種子落としの協力依頼

種子落としにご協力を

靴に付着した外来植物の種子を登山前に落とし、山域への持ち込みの防止に取り組んでいます。

靴裏を洗い流してからの登山にご協力をお願いいたします。

※この足洗い場は入域料で整備・管理しています。

生命地域妙高環境会議



③妙高山登山道クサリ場修繕

予算 200,000 円 決算見込 97,900 円

令和5年度に架け替えたクサリ場のクサリについて、1年が経過したことから設置状態の点検を10月12日に実施した。ナット、マイロン等に緩みはなく、アンカーも安定して接着されていた。今後は、通常管理の中での点検、確認を実施していく。

④火打山登山口入山者カウンター設置

予算 200,000 円 決算見込 269,500 円

火打山笹ヶ峰登山口付近に登山者数カウンターを設置し運用した。

⑤その他草刈用資材、振込手数料等 決算見込 32,008 円

3 その他

- (1)入域料協力者が観光施設等で割引特典(例:入浴割引ほか入域料特別特典など)を受けることができる取組を実施
 - ・妙高高原ふれあい会館から、入浴料の割引の協力
- (2)入域料充当事業の広報(ホームページや収受場所での掲示)
 - ・各収受場所におけるポスターの掲示
 - ・NHKなどのテレビメディアや、SNSやWEBアプリを活用した広報
- (3)山岳用携帯トイレの普及啓発(笹ヶ峰登山口及び燕登山口での販売、登山口近隣旅館業者に対する取扱いの依頼)
 - ・笹ヶ峰登山口での自動販売機による販売 販売数72個
 - ・燕温泉大日屋での販売 販売数20個
 - ・笹ヶ峰及び燕温泉登山口に携帯トイレ回収ブースの設置及び定期的な廃棄物の回収
- (4)入域料電子決済の導入(PayPay・Syncable)
 - ・PayPay決済:収受員収受活動時におけるの実施
収受額 253,000 円うち支払手数料 5,011 円
 - ・クレジットカード決済(Syncable):登山口掲示物 QR コードによる誘導
収受額 23,378 円うち支払手数料 1,272 円、振込手数料 260 円
- (5)入域料周知啓発のため、妙高高原ビジターセンター及び関山駅駅舎サロン(協議中)に入域料紹介ブース(試行収受箇所)を設置。
 - ・妙高高原ビジターセンターに設置(収受額 182,199 円)
 - ・関山駅舎サロンはサロン運営団体検討の結果実施せず。

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式 8月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	8月1日	天気	曇り
作業箇所	妙高山、大倉沢		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	大倉沢渡渉整備（緊急対応）		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式 8月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	8月4日	天気	曇り
作業箇所	妙高山、大倉沢		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	大倉沢渡渉整備（緊急対応）		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式 8月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	8月8日	天気	晴
作業箇所	妙高山、光善寺池上		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	光善寺池上（2ヶ所）20m、木材30本、石40個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式8月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	8月28日	天気	晴
作業箇所	火打登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	黒沢橋 (1ヶ所) 15m、木材10本、石30個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式8月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	8月30日	天気	晴
作業箇所	火打登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	黒沢橋（4ヶ所）30m、木材20本、石50個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	9月2日	天気	晴
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	光善寺池上（3ヶ所）20m、木材30本、石40個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	9月3日	天気	
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	光善寺池（2ヶ所）10m、木材30本、石30個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	9月4日	天気	
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	光善寺池上（3ヶ所）20m、木材40本、石20個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	9月6日	天気	
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	光善寺池上（3ヶ所）30m、木材30本、石30個		
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	9月27日	天気	
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	胸突き八丁（3ヶ所）30m、木材20本、石50個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式9月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	2023/9/28日	天気	
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	胸突き八丁（2ヶ所）30m、木材25本、石40個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式10月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	10月7日	天気	曇り
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	天狗堂下（4ヶ所）30m、木材20本、石50個		
写真			
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式10月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	10月8日	天気	曇り
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	天狗堂下 (3ヶ所) 30m、木材30本、石50個		

写真

作業前		
作業中		
作業後		

※写真等必要

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式10月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	10月10日	天気	雨
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	天狗堂下（4ヶ所）30m、木材40本、石30個		

写真

作業前		
作業中		
作業後		

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

参考様式10月

妙高山登山道整備業務委託 日報

日付	10月11日	天気	曇り
作業箇所	妙高山登山道		
作業員	高橋、後藤、加藤		
作業内容	天狗堂下 (3ヶ所) 30m、木材25本、石30個		
作業前			
作業中			
作業後			

※写真等必要欄は必要な場合適宜追加すること。

令和6年度 入域料事業の方針について

1 妙高山・火打山地域自然資産地域計画の策定

1) 現計画期間 令和2年7月1日から令和7年6月30日まで(5年間)

2) 計画改定のスケジュール(案)

①令和6年4月～10月 既存計画の検証、事後評価

②令和6年7月～10月 改訂計画に向けたアンケートの実施

【参考】H30、R 元年実施アンケート項目(回答数 1,486 件)

a) 入域料社会実験の認知度

b) 協力金の支払い状況

c) 支払った理由

d) 支払わなかった理由

e) 協力金の支払い義務

f) 支払ってもよいと思う金額

g) 協力金を支払ってもよいと思う使い道

h) 回答者属性

③令和6年11月～令和7年2月 計画策定

④令和7年2月 入域料部会において案の検討

⑤令和7年3月 パブリックコメント

⑥令和7年4月 入域料部会において最終案の承認

⑦令和7年6月 策定、公表(計画期間は令和7年7月1日から令和12年6月30日)

2 令和6年度入域料事業の内容

1) 収受活動

①収受員 令和5年度並み(土日休日)

②場 所 笹ヶ峰登山口、関温泉登山口、新赤倉登山口、妙高高原ビジターセンター

③方 法 収受員(現金、PayPay)、入域料箱(現金)、WEB 事前決済

④変更点 ・燕温泉登山口収受箇所

【現在】温泉街終点の登山届記載台

【次年度案】燕温泉駐車場公衆トイレ付近に入域料箱設置ブースを増設

2) ライチョウ保護対策事業

①頸城山塊ライチョウ個体数生態調査

・個体数調査

・大型哺乳類相出現状況調査

3) 登山道整備事業

・近自然工法による登山道整備 火打山登山道 富士見平から高谷池ヒュッテ方面